

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針・支援方法の取り組みが不十分であり終末期にあたっては外部講師を依頼し講習会を行なっているが、まだまだ「地域の関係者と共にチームで支援に取り組み」と「重度化や終末期に向けた方針の共有と支援」は不十分である	利用者、家族が安心して重度化や終末期を迎えられるような取り組みを行い重度化や終末期に向けた指針の構築をする	施設内での講習会を定期的に行い、また実際に入所されている利用者で特に持病により要観察が必要な方は看護師を交え定期的に家族と話し合いの場を作り重度化、終末期に向けての支援作りに努める	1年
2	35	地域の消防団の協力で避難訓練を行うことが出来てきたが、まだまだ地域住民との協力体制を築き火災、地震、水害等の災害時の地域住民との協力関係の構築までに至っていない	避難訓練を通し地域住民の参加、協力を充実し災害時の地域との協力体制を築く	避難訓練時に地域住民に具体的な協力人数を確保できるように部落長に依頼する、また地域住民が身近に施設を感じて下さるように地域で施設を支えて頂けるような意識作りに繋がるように施設行事に招いていく	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。